

まえかわ まさし
前川 雅志 議員

財政と景気対策について

国の新制度創設・制度改正や世界規模の不況等により、地方行政運営は困難を極めている。このような時代背景の中、岡田町長はすべての町民が安心して生活できる環境づくりに尽力されてきた。

3期12年間の行財政改革と景気経済対策についての評価と今後の課題について伺う。



指定管理者制度を導入している百年記念ホール

町長

①最大の行政改革と言われる町村合併を実現し、各種料金の見直し、民間活力の導入、財政健全化のための起債の繰り上げ償還を実施した。

②農林業・商業・工業への振興は、

- ①行財政改革の成果と評価。
- ②農林業・商業・工業への振興策の評価。 町内経済状況の受け止めと対応。
- ③TPP（環太平洋経済連携協定）と戸別所得補償制度の受け止めと対応。
- ④雇用対策の成果と課題。真に必要とされる公共投資。
- ⑤今後、必要とされる国・道の事業。
- ⑥町内業者で出来ることは町内業者で行う。 更なる見直しと新たな挑戦についての見解。
- ⑦指定管理者制度の評価と今後の見解。
- ⑧一体感の醸成はどのように図る考えか。

関係機関と一体となり、時代に即応した施策を講じ、可能な限り時代の要請にこたえることができた。町内経済状況は、消費者の買い控えなどにより、一層厳しさが増すと考えられ、町として何ができるか見極める必要がある。

③TPP問題は、国に対する参加阻止の働きかけやPR活動に努めたい。戸別所得補償制度は、一定の評価をしている。今後は、国の動向を注視し、予算確保に向けた要請を行いたい。

④町単独での雇用対策には、おのずと限界がある。真に必要とされる公共投資は、難しい課題であり、企業競争力を高め、自立的経営の確立を促す方策を検討していく必要がある。

⑤国道38号線の拡幅、高規格道路の整備促進、農業農村整備事業の充実、高速インターネット利用環境整備などの促進、地域医療の確保と福祉対策の充実などを関係機関に要望している。

⑥特殊な技術を要するものなどを除き、町内業者で対応できる業務は、町内業者に発注してきた。自賠責保険や電算関係は、難しい部分があると思うが、ケースによっては考えていきたい。

⑦新たな雇用の創出や住民サービスの向上につながっているものと高く評価しているため、引き続き制度を活用したい。

今後、ほかの施設は、本年度中に一定の方向性を示したい。

⑧行政ができることは、舞台を整え、均衡ある発展を図ることにとどまっておき、何よりも大切なことは、この舞台の上で一人でも多くの町民が地域全体の発展を思い、みずからの意思でまちづくりに参加いただき、そのことが、この町に住み続けたい、この町に愛着を感じるという思いにつながり、結果として地域の一体感の醸成が図られていくものだと考えている。

再質問

①公債費率と起債のバランス。

答 必要な事業の借り入れを行い、健全な財政運営に努めたい。

②岡田町長カラーを出した積極的な舵取りに大きな期待をする。景気経済対策について町長の決意を伺う。

答 先行き不透明な中で、財政の健全化、住民要望にどうこたえるかは、難しい面はあると思うが、公債費比率も下がってきたことを励みにしながら、また新たな気持ちで頑張っていきたい。